

創作活動（クラフト）

焼き板工（ポスカver.）

愛川ふれあいの村の思い出を杉のキャンバスに残してみましょう。



対象	小学生以上
時間のめやす	2時間程度（小学生100人の場合）
持ちもの	筆記用具・軍手・ぞうきん・新聞紙・マスク（ぜんそくの方など）
キット内容	杉板90mm×200mm(神奈川県の間伐材を使用しています) 金具（ヒートン）・ひも ※キットは事前にお申し込みください。費用は「薪・クラフト等申込書」をご参照ください。
貸出品	ガスバーナー・たわし・ポスカ



- ①バーナーを使うときはヤケドに注意してください。
必ず軍手をつけ、つまみとボンベ以外は触らないようにします。
- ②バーナーは、たとえ火がついていなくても人に向けてはいけません。

 1 ガスバーナーで木の板をムラなく焦がします。 ※前面のみでも良いです。	2 焼いた板をたわしでこすり、ススを落とします。 その後、ぞうきんでみがき、ツヤを出します。
 3 下書きが必要な人は、鉛筆で板に書きます。 ※強く書くと、筆圧で板がへこみます。	4 ポスカやペンを使用し、ていねいに色をぬります。 ※ペン先のインクが混ざらないように注意
 5 ポスカが乾いたら、金具（ヒートン）とひもをつけて、完成！	※あらかじめ下書きを用意しておくと、時間を短縮できます。 ※下地が濃い色（黒や茶色）なので、明るい色のポスカがより目立ちます。 ※間伐材を使用しています。節や筋が入っていることもあります。

- ※ 板を焼くことで腐りにくくなり長持ちします。また、木目や筋が浮き出て美しく仕上がります。
- ※ 間伐材は、木の成長を促すために間引かれた木から作られた木材のことです。この杉板は、神奈川県の間伐材を使用しています。

このアクティビティシートは、愛川ふれあいの村利用者に役立つ活動情報を提供するためのものです。
目的外の使用、内容の変更、WEB等への転載を禁じます。